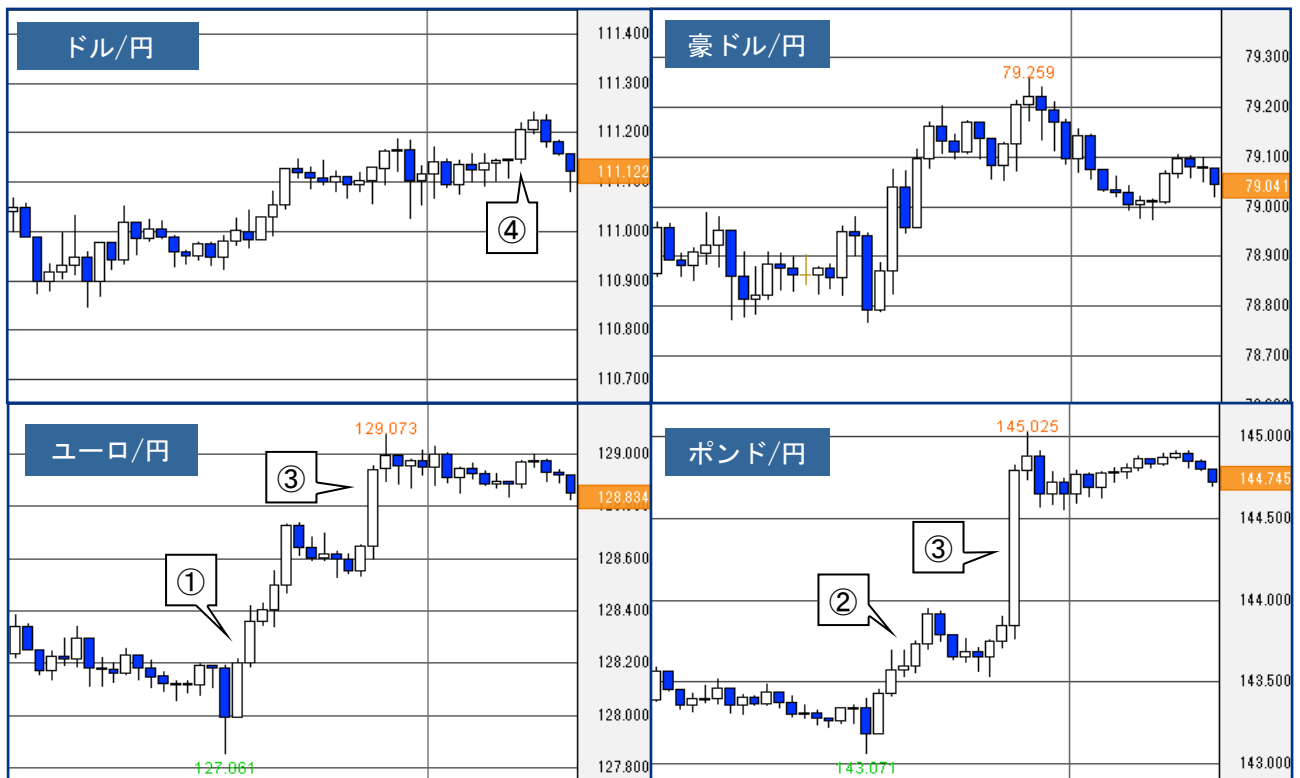


9月11日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、方向感乏しい

10日(月)の為替相場



期間 10日(月)午前7時00分～11日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 欧州勢の参入でユーロ売りが先行したが、その後はイタリア国債が買われ、独伊長期金利差が縮小する中、ユーロ買いへと反転した。前週末に、イタリアのトリア財務相が「成長を促進して包括的な政府支出プログラムを段階的に実施するには、国の借金を減らし、財政赤字を抑制する必要があることを政府は承知している」と発言した事が材料視された模様。
- ② 英7月貿易収支は99.73億ポンドの赤字となり、赤字額は予想(117.40億ポンド)を下回った。一方、英7月鉱工業生産は前月比+0.1%にとどまり、市場予想(+0.2%)に届かなかった。
- ③ 英国の欧州連合(EU)離脱=Brexitに関する交渉を巡り、EUの首席交渉官を務めるバルニエ氏が、「双方が現実的になれば、第1段階の交渉について向こう6-8週間以内に合意が得られると考えている」と楽観的な見通しを示した。これを受けてポンドが急伸した他、ユーロにも買いが入った。
- ④ サンダース米大統領報道官は、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長からトランプ大統領に2回目の会合を打診する連絡があったと発表。書簡は「友好的」かつ「ポジティブ」な内容だったとした上で、「米国側はオープンで、すでに調整に取り掛かっている」と述べた。また、書簡で「朝鮮半島の非核化実現に向けたコミットメントの継続」が示されたと明かした他、北朝鮮が9日行った軍事パレードで弾道ミサイルを登場させなかったことは「誠意の表れ」との見方を示した。

10日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22373.09 △66.03	6141.697 ▼2.117	2669.485 ▼32.816	7279.30 △1.60	11986.34 △26.71
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25857.07 ▼59.47	0.1180% △0.0050	2.577% △0.029	1.469% △0.010	0.401% △0.014
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.7108% △0.0083	2.9314% ▼0.0073	67.54 ▼0.21	1199.80 ▼0.60	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.600-111.500	128.200-129.400	78.500-79.500	144.100-145.500

【ドル/円】

昨日のドル/円は、110円台後半で下げ渋ると111円台前半へと小高く推移。もともと、ユーロやポンドに買いが集まり、ドルと円がいずれも売られたため値幅は出にくく、方向感も乏しかった。

本日も、決め手を欠く展開が続く可能性がある。最大の注目イベントは、米加間の北米自由貿易協定(NAFTA)再交渉を巡る協議だろう。カナダのフリーランド外相は「妥結可能」との見通しを示しており、仮に合意が成立すればリスク選好ムードが広がりそうだ。そうなると、ドル/円は小幅に上昇が見込めるが、対カナダドルを中心にドルも売られやすくなるため、上値は限られるだろう。反対に合意見送りとなってもドル/円の下値は堅そうだ。いずれにしても、通商問題はドル/円の決定打となりにくいテーマと言えるだろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
9/11(火)	17:30		(英) 8月失業保険申請件数	+0.62万件	—
	17:30		(英) 8月失業率	2.5%	—
	17:30	○	(英) 5-7月失業率(ILO方式)	4.0%	4.0%
	17:30	○	(英) 5-7月週平均賃金(前年比)	+2.4%	+2.4%
	18:00	○	(独) 9月ZEW景況感調査	-13.7	-13.0
	18:00		(ユーロ圏) 9月ZEW景況感調査	-11.1	—
	23:00		(米) 7月卸売在庫(前月比)	+0.7%	+0.7%
	26:00		(米) 3年債入札(350億ドル)	—	—
	未定	◎	北米自由貿易協定(NAFTA)再交渉・米加2国間協議	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com